

令和2年度 保護者アンケート集計結果

児童発達支援センター こだま

回答23名/配布26名 回答率92%

上段-人数
下段-パーセンテージ

公表 令和3年3月11日

	設問	上段-人数				計	保護者意見	改善目標・工夫点等
		はい	どちらとも いえない	いいえ	わからな い			
環境・ 体制整備	① 子どもの活動等のスペースが十分に確保されていますか。	17名 73%	5名 22%	0 0%	1名 5%	23名 100%	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭が狭いように感じる。 ・体を動かす場所や一人で集中して課題に取り組む場所などがわかりやすくなっている。 ・狭いなりにスペースを工夫されて活動スペースが確保されている。 ・欲をいえば、もう少し広いといいかなと思う。 ・仕切りなど、その子に合ったスペースの確保をしてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・園庭が狭いので、戸外遊びは1クラスずつ遊び、安全に遊べるよう工夫しています。 ・部屋の構造化は子どもたちにとって必要な環境設定支援です。構造化を行うことにより、集中して生活動作や課題等に取り組むことができます。子どもたちのよりよい療育のためにご理解をいただき感謝いたします。
	② 職員の配置数や専門性は適切ですか。	17 74	2 9	0 0	3 17	22 100 (無回答)	<ul style="list-style-type: none"> ・子どもを見れていないときがあり、特に人数が多いときは対応できていない。 ・廊下を歩く際は、付き添ってもらえたり、とても手厚くサポートしてもらっていると思う。しっかり目が行き届いている。 ・担任が一人いないことで、もう一人の担任の負担が増えていると心配している。 ・長期の休みの先生がおり、毎日子どもが不安そうだった。できれば、固定の先生をつけてほしい。 ・先生の専門性はすごいと思う。勉強になった。 	<ul style="list-style-type: none"> ・お子さまを見ていないと感じさせ、申し訳ありません。人数が多いときも、対応の工夫を行います。 ・園内ケースカンファレンスの積み重ねや研修会参加等で日々専門性を身に付けるために学習を重ねています。 ・職員の休職で大変ご迷惑とご心配をおかけしました。休職中の代替職員の確保には努力をいたしましたが、人手不足も重なり、同じ職員を毎日配置することができず、申し訳ありませんでした。
	③ 生活空間は、その場所で何をかがわかりやすいように構造化された環境になっていますか。	23 100	0 0	0 0	0 0	23 100	<ul style="list-style-type: none"> ・各コーナーの入り口にマークがあることで、子どもが次にどこに行くのか、何をすることがわかりやすくてよかった。 ・いろいろな絵カードがあり、本人のスケジュールもわかりやすくて感謝している。 ・限られた空間内で、工夫してもらっていると思う。 ・いろいろな工夫がある。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も構造化や視覚支援を工夫しわかりやすい療育を提供します。
	④ 障がいの特性に応じ、園内の設備等は、バリアフリー化や情報伝達等への配慮が適切にされていますか。	21 92	1 4	0 0	1 4	23 100	<ul style="list-style-type: none"> ・部屋からバスに行く通路の床が柔らかいので多少歩きにくいようだが、転倒のことを考えるととても配慮されていると思う。 ・カードを使ってスケジュールを立て、子どもが次に何をすることがわかるようになっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今まで以上に一人ひとりに応じた適切な対応を行い、子どもたちにわかりやすい伝え方を提供いたします。
	⑤ 生活空間は清潔で、心地よく過ごせる環境になっていますか。また、子どもたちの活動に合わせた空間となっていますか。	21 92	2 4	0 0	0 4	23 100	<ul style="list-style-type: none"> ・教室の床が汚れているときがある。 ・迎えに行くとき、先生が清掃している姿を見るので、毎日子どもは心地よく過ごせていると思う。 ・清掃は日々しっかり行ってもらっていると感じる。 ・子どもの性格などにより、一緒にいる友だちを配慮してもらっていると思う。 	<ul style="list-style-type: none"> ・清掃は次亜塩素酸ナトリウムを使用し週園終了後は毎回丁寧に行っております。 ・今年は特に、手洗いやうがい等を奨励しています。今後も継続していきます。
適切な 支援の 提供	⑥ 子どもと保護者のニーズや課題が客観的に分析された上で、児童発達支援計画が作成されていますか。	23 100	0 0	0 0	0 0	23 100	<ul style="list-style-type: none"> ・保護者の要望も入れつつ、子どもがギリギリ達成できそうな目標設定をしてもらい助かっている。 ・支援計画を作成するうえで、親の意見をきちんと聞いてくれて、何ができてほしいかどうかをすりあわせるのを一緒に考えてくれる。 ・園と家での様子を話し合い、本人に合った支援計画がなされている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も子どもたち一人ひとりに合わせた具体的な課題を含む個別支援計画を作成し、保護者の方とともに一緒に考え成長を見守っていきたくと考えます。
	⑦ 児童発達支援計画には、子どもの支援に必要な項目が適切に選択され、その上で、具体的な支援内容が設定されていますか。	23 100	0 0	0 0	0 0	23 100	<ul style="list-style-type: none"> ・食事や着替えなどの生活面から、社会性の能力を身に付けるための課題を設定して、細かな目標を明確に立ててもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も具体的な支援内容を、個別支援計画にて丁寧に伝えていきます。
	⑧ 児童発達支援計画に沿った支援が行われていますか。	23 100	0 0	0 0	0 0	23 100	<ul style="list-style-type: none"> ・発達支援計画内容以外にも、その都度起こる問題行動に関しても丁寧に対応してもらったり相談にものってもらい、感謝している。 ・「先生とおべんきょう」の時間などで、課題にしていることに取り組んでもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今後も子どもたちのために、支援計画に沿った支援はもちろんのこと、支援計画以外の内容等についても支援をしていきます。
	⑨ 活動プログラムは、子どもの特性や課題に応じて、柔軟に組み合わせて実施されていますか。	21 92	1 4	0 0	1 4	23 100	<ul style="list-style-type: none"> ・毎日、本人に合った支援をしてもらい先生方に感謝している。 ・1カ月のスケジュールを見ると、クッキングや製作など毎日違った活動があって工夫されている。 ・いろいろな活動を子どものために考えてもらい、感謝している。土曜療育の内容も毎回少しずつ違っていき楽しんでいる。 ・活動の様子などももう少し詳しく聞けたら、嬉しい。 ・自立課題などは、その時の子どものできることや興味のあることに合わせて楽しく取り組めるようにしてもらっている。 	<ul style="list-style-type: none"> ・今年度は、個別療育を開始し、より子どもたちに合った支援を提供できるように各クラス工夫を重ねてまいりました。 ・活動の中でのお子さまの様子を充分お伝えできず、申し訳ありません。今後は努めてお伝えするようにいたします。 ・自立課題も、お子さまが自分から進んで楽しく取り組むように今後も工夫をしていきます。